

1. 件 名:「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング(伊方3号機(646))」
2. 日 時: 令和2年11月10日 14時10分～16時30分
3. 場 所: 原子力規制庁 9階A会議室
4. 出席者(※・・TV会議システムによる出席)

原子力規制庁:

(新基準適合性審査チーム)

関企画調査官、仲管理官補佐、鈴木主任安全審査官、薩川審査チーム員

四国電力株式会社: 原子力本部 原子力部 核物質防護・工事グループリーダー※  
他4名※

## 5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

## 6. その他

資料:

- ・伊方発電所3号機 安全保護系ロジック盤の取替えに伴うデジタル安全保護系への変更工事に係る設計及び工事計画認可申請の概要について
- ・伊方発電所3号機 デジタル安全保護系への変更工事 補足説明事項リスト
- ・伊方発電所3号機 デジタル安全保護系への変更工事 補足説明資料1 設計及び工事計画認可申請に該当する技術基準規則の条文整理表
- ・伊方発電所3号機 デジタル安全保護系への変更工事 補足説明資料2 設計及び工事計画認可申請に係る添付書類の要否検討結果
- ・伊方発電所3号機 デジタル安全保護系への変更工事 補足説明資料5 デジタル制御方式を使用する安全保護系等の適用に関する補足説明資料
- ・伊方発電所3号機 安全保護系ロジック盤の取替えに伴うデジタル安全保護系への変更工事<工事概要の解説資料>
- ・第2-1表 原子炉設置変更許可申請書と設計及び工事の計画との整合性
- ・伊方発電所3号機 デジタル安全保護系への変更工事 補足説明資料4 発電用原子炉施設の溢水防護に関する補足説明資料
- ・発電用原子炉施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書
- ・信頼性評価モデル
- ・外部ネットワークとの機能的な分離について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	では、例えばこれは
0:00:07	鋼管取替のやりかえます。
0:00:11	四国電力の方から
0:00:18	はい、こちら四国電力のコウノでございます。本日はヒアリングの時間をいただきありがとうございます。
0:00:25	本日こちらは、
0:00:27	核物質防護工事グループリーダー以下3名が出席してございます。
0:00:31	それでは早速ですけれども、御説明のほうを始めさせていただきます。
0:00:36	まず信頼性につきまして、前回ご質問いただいた内容につきまして御回答いたします。
0:00:45	資料2にコメントリストの形で
0:00:50	いただいたコメントのほうをまとめてございますが、信頼性につきましては、ナンバー8、
0:00:56	こちらにつきましてはご確認事項として、計器ラック及びロジック盤の論理演算機能について信頼性評価での扱いを説明することと、
0:01:05	冬コメント等についてご説明します。
0:01:10	回答ですが、
0:01:13	説明資料10のほうに信頼性評価モデル
0:01:16	まとめてございますので、これをもとに御説明します。
0:01:24	資料10、今回の資料10ですね、知らせ評価モデルについて読み上げさせていただきます。
0:01:31	まず初めに、
0:01:33	資料7は公認資料ですね、公認資料の7-別添1というような安全法系の信頼度につきまして、
0:01:40	非常用停止日上程原子炉非常停止信号に係る信頼性評価モデルについて補足説明を行うものです。
0:01:48	2を信頼性評価モデル
0:01:50	まずアンアベイラビリティですが、アンアベイラビリティにつきましては、第1図に表のベイラビリティの評価モデルを示してございます。
0:02:00	第11ページご覧ください。
0:02:05	ここに示してここからは、
0:02:09	と機密事項になります機密情報を含みます。
0:02:14	この第1図、上に括弧量が超えて内部構造を簡単に示してございまして両括弧Bで全体構成をより詳細に示してございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:25	8日コウノ内部構成につきましては、
0:02:28	信頼性を説明する説明資料、資料7ー別添ローマ数字1のほうにも同じものが書いてございますが、今回ここにもわかりやすさの船からの併記してございます。ここにわかり
0:02:41	書いてございますように検出器からですね計器ラックのニュース入力回路マイクロプロセス圧力回路のところまでがいわゆるチャンネル。
0:02:51	設備パネル部の
0:02:53	ところでございまして、それ以外のロジック盤と減少トリップ遮断器、ここがロジック部に当たるものでございます。
0:03:00	ここでは少し1チャンネルと1ロジックについて、
0:03:05	のみ書かれて、
0:03:08	書いていますので、それを全体としてどういう設備構成になってるのかというのを書いたのが、その詳細を総称さの内訳を書いたものが両括弧Bの全体構成でございます。
0:03:20	同じように検出器から出力回路までガチャンなチャンネル分で、それ以下がロジック部と整理してございますが、
0:03:30	信頼性を評価する。
0:03:32	場合はですね、このチャンネルロジック部っていうところの塊じゃなくてですね、この赤字、
0:03:40	書いています。検出器から入力回路、それからマイクロプロセスだ分のところまでをUTPとしておりました、その出力回路からロジックロジックばですねロジック盤含む範囲
0:03:57	ここはリレーロジック部URとして区分してます。それから現職しゃ断器この間対応いういと。
0:04:04	いうふうな区分にしても組み合わせで日tを考えているといったそのモデルになります。
0:04:11	ちょっと1ページ目にお戻りください。
0:04:17	このふやすに基づきしないで評価を実施しています。
0:04:20	また歩行者の前提としましてはここでの故障をアンアベイラビリティを考えますので不動作を考えております。
0:04:27	実際のナビアンアベイラビリティの絵と組み合わせですけども。
0:04:32	(1)チャンネル部でのアベイラビリティチャンネルだけでこの安全法系がアンアベイラビリティ
0:04:40	案がBWになる状況としましては、①プロセスケース病院及びマイクロプロセスサブUTPここでの35章で案あぶるなるという場合、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:53	それから、両括弧 2 ですが、ロジック部での日ラベルな状態。
0:05:00	ロジコムのアベイラブルな状態といいますのは、②のリレーロジック部URの 35 章で起きる場合、
0:05:08	に加えまして、③、
0:05:11	リレーロジック部分URの二重故障に加えて、
0:05:15	減少トリップしゃ断器UTの保証。
0:05:18	が加わって合計で三つが保証するという場合、
0:05:22	さらに④リレーロジックURが一つだけ交渉し、それに加えて原子炉トリップしゃ断器UTが二つ故障する、この三つの故障の組み合わせ、この①から④の 4 種類が
0:05:35	コウノ浴びラベルのモードとして考えられます。
0:05:39	この四つの組み合わせをですね、最終的にフォルトツリーの形で、
0:05:46	フォルトツリーフォルトツリー図をつくりましてそれをもとに、
0:05:51	アベイラビリティの計算式は計算をさせていただきます。
0:05:56	で、この資料は評価モデルというの資料なんですけど、フォルトツリーにつきましては、公認資料の 7。
0:06:06	その別添のローマ数字 1 の 6 ページ目のところにアベイラビリティのホ評価フォルトツリーを
0:06:15	作ってございますので、今回の資料中には書いてございませんが、この評価モデルが少し放散したものとその法律ツリー
0:06:24	によって、資料に書いてある計算アラブの計算ができると。
0:06:28	いうことでございます。
0:06:33	はい。続きまして、2.2。
0:06:36	一方、もう一方の誤動作率でございます。誤動作率につきましては、第 2 図に誤動作率の評価モデルを示してございます。
0:06:46	めくっていただきまして、
0:06:49	こちらも考え方は基本的に書き方同じなんですけども。
0:06:56	検出器、
0:06:57	これはチャンネルごとにですね、一番多いもので 20 台近く検出器が入ってございますので、より保守的に 10 台という過程
0:07:06	して、それが計画に入ると、そう計器ラックまでがチャンネル分とみなしております、
0:07:13	閉でロジック盤と現象と産業ロジック部というふうに区分しております。
0:07:20	これはあのように(エ)の内部構成についてです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:24	両括弧Bの全体構成ですけれども、こちらも基本的にはアンアベイラビリティレベル、
0:07:32	大間のモデルと見てるほとんど見てるんですが、保証率の場合は、検出器から検知器の入力回路までをプロセス検出部と
0:07:43	分けていまして、
0:07:44	前のプロセッサ部のところを、
0:07:48	○単体で扱ってます。
0:07:50	それ以下の出力回路
0:07:54	チャンネルファスナする回路とリレーロジックのロジック盤のロジックをここまでリレーロジック部としておりまして、
0:08:02	最後に現職遮断器を個別で扱っていると、親の分け方で故障の組み合わせを考えております。
0:08:10	資料1ページ目に戻っていただきまして、
0:08:15	具体的な組み合わせのパターンファイルわけですけども。
0:08:18	両括弧1の36条の誤動作、
0:08:21	につきましては、①プロセス検出器の検出部も25章で読むのニート化が正として誤動作しまして、してしまう場合、
0:08:32	②の設検出部の補償に加えてマイクロプロセス部の故障、
0:08:39	20の故障が起きれば、
0:08:43	続いて③でまいと、
0:08:45	だけで二重の故障が起きる場合、
0:08:48	これはチャンネル部のサポートの故障、
0:08:50	の中の場合です。
0:08:53	続いて両括弧2のロジックの誤動作ですが、④の入江ロジック部だけで二重故障する場合、それから⑤入れロジックの保証と原子炉トリップ遮断器の故障で合計二つが故障する場合、
0:09:07	それから⑥の原子炉トリップ遮断機が二重故障する①から⑥のパターンが来動作する組み合わせになってございます。
0:09:18	これを持ってこれからからフォルトツリーを作つてさ誤動作率を算出するんですが、フォルトツリーにつきましては、
0:09:29	先ほど、
0:09:30	学びと同じようにですね、公認資料の名別添ローマ数字1の
0:09:40	9ページ。
0:09:41	右へ誤動作率評価のフォルトツリー
0:09:45	こちら塗料が同じ2枚ものにしてございますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:48	その二つでフォルトツリーをつくりまして、
0:09:51	誤動作率の算出をさせていただきます。
0:09:56	簡単ですけども信頼性評価における評価モデルフォールトツリーの考え方について御説明しました。
0:10:05	はい、ありがとう。
0:10:14	年度以降の
0:10:19	ところですけど。
0:10:20	評価機能、
0:10:23	〇〇の、
0:10:26	具体的に
0:10:28	このことで、
0:10:36	はい、四国電力のコウノでございます。2. の発行機なんかでもほどの①と③が具体的にどういう故障かというのをだめ人数で御説明します。
0:10:49	①もらって、
0:10:52	プロセス検出部での二重故障といいますのは、大日本でいいので。
0:11:00	この一番上第 2 図の両括弧B見ていただきまして、
0:11:06	へえ。
0:11:08	この一番上のプロセスにすぐ
0:11:11	利金金、
0:11:13	何体かの検出器に繋がっている保険セキ用の入力航路
0:11:18	これが、
0:11:22	ちゃんと例えばチャンネル 1、
0:11:25	で、
0:11:26	一つ故障にそれ以外のチャンネル 2。
0:11:30	チャンネル 234 漏れか一つで、
0:11:34	県五木この世から食われると、この二つ夫婦納めるで
0:11:39	のけプロセス検出部の種保証が、
0:11:41	商事でこれ読む設置してしまうと。
0:11:45	いうのが丸 2 の具体的な
0:11:50	そうです。
0:11:53	③。
0:11:54	ただ、
0:11:56	マイクロプロセスサブの二重故障と、
0:11:58	でございますが、同じく、
0:12:02	第 2 図の両学校Bの全体構成図で申し上げますと、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:07	先ほど、先ほどと同じ考えになるんですが、例えばチャンネル 1、2-1Pu。
0:12:14	どちらかで故障が起きた。
0:12:17	場合、
0:12:18	その状態で、
0:12:20	併せてさらに故障する前故障するときは修理をするんだけど、その周囲修理時間っていうのは決まってきたてありましてその修理が関与しない間に、
0:12:30	チャンネル人三、四いずれかの新規保証する場合、
0:12:35	これによって二つの 3 年BCPcpm構えとプロセスが故障してしまうので、その下流で業務が増えますし、アピールすると。
0:12:45	こういったことでございます。
0:13:03	これは、
0:13:07	はい。
0:13:10	学校の、例えばチャンネル。
0:13:13	そう。
0:13:19	はい。
0:13:21	じゃあ、
0:13:23	いうふうな
0:13:26	ここ話っているのは、特段何もできない。
0:13:34	はい。
0:13:37	信頼関係は関係ない。
0:14:41	もし四国電力のコウノでございます。今の人もいつもんですが、例えば 3-1 の地域は二つあると。
0:14:52	いうわけですが、ここを
0:14:55	マイクロプロセスが二つあることを考慮に入れております。
0:15:01	質問の
0:15:04	いいとはちょっと回答があるといわゆる教えてください。
0:15:11	はい。
0:15:13	違う信号処理しているもので、
0:15:17	ロームは、
0:15:20	はい。
0:15:21	ここだけ。
0:15:24	はい、四国銀行の
0:15:27	そうですね。はい、その認識でもないので、
0:15:30	規制庁鉄塔
0:15:33	添付資料 4 と。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:57	どうなの。
0:16:01	4000tのだと。
0:16:08	一番最後のところで跨ってマイクロプロセスは1チャンネル当たりの工程費
0:16:16	両方のグループ分けというのは、
0:16:20	想定と言っているのは、
0:16:24	今の説明と同じです。
0:16:30	四国電力の今後ございます。はい。今の資料7-2ページ目の今の
0:16:38	文章はまさに、今我々が見る能力はコピーで見ている。
0:16:44	各チャンネルに足のプロセスが二つ載っていて、
0:16:49	それでは防止フォーミラについて検査を行っているといったことを占めている部署でございます。
0:17:04	ここは私は、
0:17:07	信号
0:17:09	着目したと。
0:17:11	2段落目のこの安全保護系計器ラックっていうのは、こういう
0:17:17	処理をして、
0:17:21	チャンネルトリップ信号発信しますよっていうこの演算機能通グループに分けて収納するって言うので。
0:17:28	多重化しているのかと思ったんですけど、そうじゃないか。
0:17:33	ではない。
0:17:35	四国電力の鉤でございます。はい、多重バリアがもう実行が二つで2ヶ所で同じ処理をしてるだとか、
0:17:45	そのCPU1年ぶりで同じ処理をしているとかかそういうことがございますね一度にでは違うのをしております。
0:17:52	規制庁資料7のほうの6.4の多重性ところは、
0:17:58	これはチャンネル中の多重性があるわけじゃなくて、
0:18:03	4チャンネル構成しているということで、多重性があるということで、
0:18:11	はい、四国電力の鉤でございます。はい、6.4、多重性、
0:18:15	というのは、
0:18:17	今おっしゃった通り、3る1234という四つは、
0:18:23	あると。
0:18:23	言うた条線でございます。
0:18:28	議長。
0:18:38	例えば、
0:18:55	鈴木です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:18:59	これまでの説明等、何か今の信頼性評価のところが何か。
0:19:07	行ってね、例えば合同率の評価モデル
0:19:11	第
0:19:13	そう。
0:19:14	マイクロプロセッサ部のところの処理の特性で今のところは、
0:19:21	ロジック処理としては入っていた信号処理としてマイクロプロジェクターの
0:19:28	信頼性Aだけで、
0:19:33	説明が終わってしまっているような気がして
0:19:38	これまでの
0:19:40	例えば今日の資料、
0:19:43	とかで今まで
0:19:46	目指されたのは、
0:19:52	マイクロプロセスターボでは、まず、
0:19:56	コウノ同時
0:19:59	判定が行われていたら、
0:20:02	ハードワイヤーのほうのリレーロジックがあります。
0:20:06	目だったんですけど。
0:20:08	そこの説明が食い違ってるように思うんですけど、もう一度この説明をお願いいたします。
0:20:16	例えば資料1を使ってる思わない。
0:20:28	はい。うん遅刻電力の鉤でございます。
0:20:36	資料1を用いまして、資料1のですね。
0:20:41	右肩ページ目に、
0:20:46	安全保護設備の
0:20:48	変更前後と。
0:20:50	いう絵がありますので、そこで御説明
0:20:55	したいと思います。
0:20:58	まず、
0:21:00	チャンネル1、
0:21:02	の建設時からですね。
0:21:04	景気なく何日に信号が入っていきます。
0:21:10	計画の3年も信号の不均一を判定する設定値比較回路がまずありますので、その式設定値比較が行われます。
0:21:21	でもしても、その設定値を超過している方様下回ってるなとかという場合は、設定値

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:30	の成立といったような、そういう信号
0:21:35	判定値が、
0:21:36	6 されまして、
0:21:38	情報のは、
0:21:41	この 9 チャンネル 1 の中で、そのまま違うのと同時に、
0:21:47	光通信を用いまして、他のチャンネルチャンネル兄さん棒にも、
0:21:53	信号が分配されます。
0:21:57	同じようになったんで思うたらもう
0:22:01	チャンネル 1 反して死亡が苦しんで
0:22:05	話されると。
0:22:07	いうことから、
0:22:09	この計画の最終 31 日付けの方法は芝生化される形になります。
0:22:16	その集約センターさんの 1 から 4 すべての付近号大府やって、
0:22:21	そう。
0:22:24	そのチャンネル四つに対して 2 人も 3 年の異常で設定値を超えている場所と いう判定を 4-2 で行います。
0:22:33	二つ以上のファンネル道路復旧情報でいるという。
0:22:37	場合は 4 分にはしますので、
0:22:40	出力信号が出力されることになります。
0:22:45	その出力しておりますのは、例えば 3 年で見ますと、
0:22:49	ロジック盤のトレンBで、
0:22:53	この四つに均等に分配されると。
0:22:57	ということでございます。これチャンネルからロジック場合の計画はロジック盤分 配はいずれも同じように、すべての貯める場所ですべての気配り分配するとい ってナカセキでたすきがけのような構成になってございますので、
0:23:14	続いてロジック盤ならば、
0:23:16	軸場のトレンAグループのでは、
0:23:20	チャンネル 1 台の上の計画で 42 が成立したかどうかという情報が降ってきま す。
0:23:31	その納める
0:23:32	ニイさんもね。
0:23:35	全部四つある夫婦以上で、
0:23:38	この読むのが成立してるか。
0:23:40	というのが④で、それが成立していれば、最後減少トリップを行うも発信される と。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:49	発信されれば該当するっていうのが対応する。
0:23:55	原子炉トリップ遮断器ですね、具体的に誰が解放されると。
0:24:00	こういう仕組みですけども、
0:24:03	以上です。
0:24:06	今の説明で大分
0:24:08	理解が進んでですね。
0:24:11	私の今の説明で理解したところだと。
0:24:16	やっぱり
0:24:19	マイクロプルーム・テックパー分には、
0:24:25	論理回路の機能ではなくて、
0:24:29	あくまでも設定値をこういったかどうかの
0:24:33	データ保証のための情報処理があるわけで、
0:24:39	実際のゾーンB
0:24:41	回路として、
0:24:44	決定者オリコ整理させるかどうかの判断は、リレーロジック部でやっているということですね。
0:24:51	やっぱり今の
0:24:55	マイクロプロセッサ部の動作を見ると、
0:25:00	チャンネルはチャンネルチャンネル 4 チャンネル横目に見ながら、
0:25:05	私設定値を超えました私も私も私持ったら俺もというふうに
0:25:14	確認をし合うっていうふうな
0:25:17	動きをするだけであって、
0:25:20	30 にじゃあチャンネル。
0:25:23	の
0:25:25	信号発信をですね。
0:25:28	ここから指図あくまでもチャンネル機器が設置をこういったよっていうことを、信号を発信するだけであって、あとは、
0:25:38	リレーロジックに方法 1 から
0:25:42	原子炉トリップさせろなるだけであって、やっぱりマイクロプロセッサスタートの部分は、
0:25:49	ロジック整理の判断は特段ないということで、
0:25:55	それでよろしい。
0:26:40	四国電力のコウノでございます。
0:26:43	ちょっと補足させていただきますと、
0:26:52	KK記録等ロジックもどちらにも読むのにはございますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:55	例えば加圧器圧力高、
0:26:58	もうモニターが、
0:27:00	ものに成立したかといったような方法は、
0:27:05	これまで御説明しましてますようにロジック盤のほうではなくてですね。
0:27:10	計器ラックの本社がないと。
0:27:12	ということでございます。
0:27:14	加圧器圧力高以外にも写しについてとか、そういうパラメータごとに四つのうち、
0:27:21	二つ以上で、そういう状態になったか手帳超えた状態かどうか。
0:27:27	そういった今までうん変更前の盤が行っていたそのパラメータごとの4分の2以上かといった判定は、
0:27:37	気楽に芝
0:27:38	ございません。ロジック盤の4番が振られていません。
0:27:43	逆に言いますと、ロジック盤メモが
0:27:47	その計器ラックのほうで加圧器圧力が降下んだとか、もうパラメータ、
0:27:53	多いので29億ございますが、チャンネル一つ当たり、
0:27:58	そのどれか一つでも、
0:28:00	セキ4分の2以上という条件が成立して原子炉を塗布できる状態になったのかどうか。
0:28:07	思ったという信号がちゃんと1234のうち二つ以上で、同じような判断がなされているかといったことだけを行うのかロジック盤でございまして、ロジック繰り返しになります第4ロジック盤なる読むのにこういうのは、ポンプ、
0:28:23	ないかと、原子炉ちょっと標本P波防火服の販売しておりませんで、パラメータに関する問題ジャッジは、行う機能がない。
0:28:33	いう状況です。
0:28:36	スズキですね、今の説明は、
0:28:40	原子炉トリップ遮断D
0:28:43	移動させる場合なのか壊してってということが
0:28:48	皆さん方の説明とか、
0:28:53	はい、四国電力のコウノです。もう今は減少トリップでも念頭に御説明しました。
0:29:00	いや、
0:29:03	について、
0:29:04	これはこれ、
0:29:10	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:12	はい。
0:29:14	例えば原資の加圧器圧力高が減少トリップの要件に沿ってございます。
0:29:21	わかんなかったのはもう説明して欲しいんですかって圧力が、
0:29:27	チャンネル1で、
0:29:28	はい。
0:29:30	チャンネル。
0:29:32	または3または4で加圧器圧力高が入ったらチャンネルは、
0:29:38	間違ってる方が出ましたよということで、
0:29:41	ロジック盤。
0:29:45	ロジックのほうに、
0:29:47	チャンネルは、
0:29:49	持ってきましたって信号出すんですよね。
0:29:55	それはいいですか。
0:30:03	私の理解が違いますか。
0:30:06	はい、四国電力のほうでございます。はい、その理解でよい。
0:30:11	と思います。
0:30:12	チャンネル。
0:30:13	一概にも234。
0:30:16	でも、うんとすれば、
0:30:19	PARですが、
0:30:20	はい。
0:30:23	規制庁、鈴木です。そうですね、はい。それで、
0:30:29	そのときの動作として、
0:30:34	マイクロソフトプロセッサトップや処理の
0:30:38	じゃあ、ここの処理っていうのは、
0:30:44	ロジックのほうの処理等、
0:30:49	処理の内容が問題とは違うんですか。もう1回、
0:30:57	違う。
0:31:00	はい、四国電力のコウノでございます。
0:31:04	何に対して4分の2をしているかが異なります。
0:31:10	ちょうど資料1を見ていただいていると思うんですが、資料6を見ていただいていると思いますが、一つ前のページの右肩5。
0:31:20	そうですね、まさに見た目以上読むのに見えるけれども何に対して読みをしているかっていうところはいないんだし重みの演算をしているのかっていうのは説明した資料。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:32	でございます、ほぼフラフープと思います。
0:31:36	委員長及びパターンだから、この通りで、
0:31:39	単純に設定いたしましたかどうかをマイクロプロセスタグ札は、
0:31:45	取引てるだけであって、それはさっき言ったように、
0:31:48	マイクロXRDのチャンネル 1 から見ると、
0:31:53	これとどこに何か決定聞こえた振興入ってるなど。
0:31:57	2 チャンネル 2 か 3 か 4 を横目で見て、お前たちも設置しているんだと思います。セキしてるっていうふうにを上げるっていうのはマイクロプロセスタブの処理ですよ。
0:32:10	はい、四国電力のほうでございますはいその理解で問題ありません。
0:32:14	規制庁なので想定にあくまでもチャンネルは、
0:32:18	チャンネル 1 として設定値を超えたっていう信号しかロジックに流さないの、
0:32:24	それは論理会合ではなくてあくまでも設定位置をこういったかどうかの判断をする。
0:32:29	プロセス的な
0:33:08	はい、四国電力のコウノでございます。
0:33:12	ちょっと補足させてください。今回の資料で言いますと、
0:33:18	資料 6、資料 6、これ前回御説明した資料をちょっと今回の
0:33:25	都合がいいので、また利用させていただきますと、
0:33:29	資料 6ー
0:33:31	10 ページに、
0:33:35	ご覧くだ不安、
0:33:39	その資料順は間に合わないけん候補の安全法系の構成
0:33:46	なんですけども。
0:33:47	その中で、
0:33:49	このオレンジが抜けてない。
0:33:52	が午後はシンボが割と具体的に貯めるで信号が発信した方向なり、こういう挙動をしますということを書いております。
0:34:03	例えば 31 とかチャンネル 2 ではね。自分自身のフィンつき 2 で設定値を超えるような状態になって自分自身の読むのにもフェーズしている。
0:34:17	何かわかるんですけども。
0:34:19	この計器ラックのチャンネルサブ今後議論を見ていただけたらと思うんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:23	こちらではあるんですね、自分自身に繋がっチャンネルまだチャンネルファンの検出を下げるような検出器、こちらは信号がそういうふうにしてないようにかかわらず、
0:34:35	そのチャンネル計器グラフのためのものが持っているっていう
0:34:39	しております。
0:34:41	なので、
0:34:42	自分自身の設定値比較だけをしているわけではないと言ったのが一つでして、こういった読むのも増えるっていうことは論理演算を行っていると考えられると思います。
0:34:57	ちょっと考えられると思いますしているんですかってない。
0:35:02	東証旅行硫酸失礼しましたしていますっていうことであれば改めて入れロジックの処理が
0:35:12	はいとしてもだに関係ない。
0:35:20	今の動作に関する信号の流れとしては、
0:35:28	はい。
0:35:45	はい四国電力のほうでございます。
0:35:48	ちょっと何をもってなナカもはっきりさせたところあるんじゃないなくても、もう今日あってもなくてもここでは、
0:35:57	以下は、
0:35:59	いや、いや、
0:36:01	これがないと。
0:36:04	動作診断動作の信頼性が落ちてしまうケースっていうのはどういう形になる。
0:36:30	四国電力の鉤でございます。
0:36:32	はい。ただし駆動させる場合、どこにも補償とかを想定しない場合は、のに右往左往ロジック盤があってもなくても、個目の読むのにはなくてもあっても同じようなこともします。
0:36:47	逆ではGapナカであるのか、話になるかと思うんですけど、それは保証を考えた場合に、
0:36:55	例えば、
0:36:58	例えば、ちょっとあまりですね、実際に
0:37:01	ちょっと待ってください。
0:37:16	四国電力の鉤でございます。今資料6を見ていただいていると思うので、その右肩5ページご覧ください。
0:37:28	この右肩ごとの
0:37:31	高信号

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:33	景気なくも2が入った状態で、
0:37:37	ロジ違反がない場合ですね、下流の4分の2がない場合、
0:37:43	営業をしている。
0:37:47	ところでございまして、
0:37:50	ここに記載していますが、例えば、
0:37:53	計器ラックのチャンネル1、
0:37:55	のマイクロプレートが故障した場合、誤動作、
0:37:58	した場合はフェールセーフの動作を行いますので、
0:38:04	パラメータとしては成立しない状況であるんですけども、Doだ出力を出しまし て、
0:38:11	対応する現象としまして何機が開放されると。
0:38:15	というような状況になってしまいます。
0:38:18	これについては、ある読むにがあるわけですね。
0:38:23	一つ御信号が発信してもすべて4分の2ですので、
0:38:28	残り3分の1の状態でトレンのabcdすべて予算部の状態になりますので、現 状としては3基が公開のことはない。
0:38:39	こういう違いもあります。
0:38:42	さらに今お話があったというか、駄目なのか。
0:38:54	今、
0:38:56	同時リレーロジックがないという。
0:39:01	アメリカのプロセスが故障したときに、
0:39:06	フェイルセーフばもっともっと
0:39:11	もう励起てるところが0になってます。
0:39:15	なります。
0:39:16	そう。
0:39:18	減少トリップのリレー回路のところは、
0:39:23	ピーエイワラントRDFだ。
0:39:26	会合されるわけですよ。
0:39:28	だけど、
0:39:29	これは
0:39:35	だったり、
0:39:37	RPTは
0:39:40	PCはRDは、
0:39:44	これらが例のトップでやっとなる場合例示されていて、
0:39:52	遮断器開放されないので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:39:55	原子炉トリップよね。
0:40:01	はい、その項目ございます。まずそのあの状態はその認識で問題ありません。
0:40:08	今言ったのは、
0:40:09	近傍のところであって、こういうのを例示がいられるのがよくない。
0:40:37	はい、四国電力のコウノでございます。まず減少トリップ遮断器を一つ可能開放させたくないというのが一つあります。
0:40:48	それはあります。面倒くさい。
0:40:55	また、元に戻していかなきゃいけない。
0:41:06	はい。あとショベルの項目がございまして。このこと自体は、また
0:41:11	その現象動くこと自体で原子炉トリップにはなりませんので、先ほどご説明いただいたように、AのほうでどうしてもBCでありますので原子炉トリップ遮断器で3分の1の状態では原子炉は動いておりますので、
0:41:28	トリップということになりますが、
0:41:30	まず、今現状をね、
0:41:33	この改造考慮する前にも表題として、
0:41:36	同じような景気だけ上昇した場合どうかといったときを考えると、現状計画が誤動作しても、
0:41:45	その逆解放しない状態です。
0:41:47	それがロジック盤内情報でも右肩5ページの工程にてしまったと違うことですね、計器ラックが故障した場合に、今まで
0:41:56	的ナカ故障のときにどう開放しなかったはずの原子炉トリップ遮断器が開放してしまうというそういう実動作がトリップしませんが、児童さは
0:42:06	するようになるという。
0:42:08	ことが一つ。
0:42:09	加えまして、
0:42:11	今回方針の話ですが、
0:42:14	修理を
0:42:15	景気なくプロセスは超えていればそれを処理していくわけですが、
0:42:20	5マイクロプロセスツアーは六、七日号炉誤動作なので、
0:42:25	これは
0:42:26	バイパスした以降ですね、本来本質的にデータを見るというのは、3ありますし、検出器も2本あります。／基盤グループだけでは四つあると。
0:42:37	で検出器というのは本サービス。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:41	一つの例外的な信号のけば三つも本番前の義務はもう減収報告の信号を判断してもいいと、つまり一つ冗長性を
0:42:51	一つ
0:42:52	3分の2株でよってもっている。
0:42:54	状態ですので、その一つの検査バイオスズキクラックは多分丸ごとバイパスパイプところなんです、
0:43:01	も景気だったという輻射なきやいけないというのを設ける場合、
0:43:05	その故障した検討をバイパスすると、その計器だって心配をしている原子炉トリップ遮断器の開放が物理的に行えなくなります。
0:43:15	このとき、
0:43:16	原子炉トリップすべきというのは見直すがよっぽどという定めが保安規定にもございまして、要は一つ動作不能なことで苦勞されないと。
0:43:26	いうことから除外することができせつかくコピー機の不了承も含め逸脱があるバイパス除外することができなくなります。
0:43:36	そういう問題が
0:43:37	ありますので、ロジック盤を設けることとしております。
0:43:44	いや、そう。
0:43:45	私の理解が及びました。
0:43:49	結局マイクロプロセスタームの交渉のバックアップ的な意味で、
0:43:57	いえ。
0:43:58	ハードワイヤーのリレーロジックが、
0:44:02	存在してるようなイメージで、
0:44:07	どっか1個だけ。
0:44:10	デジタル化が壊れても、ハードワイヤーのほうで、
0:44:14	社長ががかりに何か起こったとしても、
0:44:18	他のチャンネルで他の
0:44:24	他のトレイのほうのロジックでちゃんと動作を
0:44:29	そういう
0:44:33	連携とって、
0:44:35	を保証するための
0:44:38	そして、こういう構成にしていると、そういう理解ですかね。
0:44:45	はい、四国電力の鉤でございますはい全くその通りの御理解でございまして、あくまでも事故の意味合いとしましては運用性の向上のために設けてございます。
0:44:55	委員長。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:03	本
0:45:08	はい。
0:45:11	マイクロ二重化したりとかして、
0:45:16	バックアップが、
0:45:18	そして歩調するようみたいなことも、
0:45:23	B
0:45:25	やるけど、
0:45:27	4000 としては、そこはもともとの
0:45:32	アナログハードワイヤーのもの。
0:45:38	デジタルのものっていうのは組み合わせると、そういうこともできるから、こういう構成にしたんだと、そういう考え方。
0:45:48	はい、四国電力の鉤でございますはい、その理解で問題ませんさらに付け加えるとしますと、
0:45:56	今の玄海さんのほうにですね。
0:45:58	学校今回取りかえるわけではない。
0:46:04	我々は計画はすでにデジタル化をしております、
0:46:08	不景気の副というのは、今どう読むのにお戻りを設定して比較しても持たない建築学です。
0:46:17	その場合の急落そのデータの方ほう本来どこでも今のその 1 住家でも何か問題が
0:46:26	ありません。
0:46:29	それがそのロジックばー4 の翌年取り込んだ状態では一つの設備の持つ機能が増え、
0:46:36	たときに、
0:46:38	ちょっと影響が
0:46:40	あるわけですけども、リファー厚生省についていろいろ考え方はあると思いますが、今あるそのハードワイヤードの技術でもその仕組み。
0:46:52	もう別盤のほうを設けることによって、
0:46:56	でも対策が可能という要請の面においても対応は可能だというふうに考えた次第でございます。
0:47:05	&IRホリエロジックのほうが現状は飛行ごとに
0:47:11	儀礼ロジックがあるので、とても取出化物みたいなもんだけど。
0:47:17	今回辺りロジック盤のほうはあくまでも
0:47:22	内プロセス多分バーで
0:47:27	処理した場合の集合処理するだけなので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:31	ロジック盤は、トレンB. C. D. それぞれこの4まさにこの絵で書いてある通り、よくなどに
0:47:42	というのが入ってるだけで評価するのでは特段そこはあの方も残してとかっていう観点では問題ないんだということで、
0:47:51	こういう構成の仕方にしたということでよろしい。
0:47:57	はい。都市局でCode5 歳理解で問題ありません。その通りでございます。
0:48:04	今の話は原子炉トリップのほうの話なんですけど。
0:48:09	公安施設の稼働の方の
0:48:14	説明をちょっとしてもらいたって何だったかっていうと、
0:48:20	例えば、
0:48:23	いや、もう
0:48:34	資料
0:48:37	そう。
0:48:39	ページの
0:48:42	法制の
0:48:45	ところで、
0:48:46	現状のシーケンス盤整備
0:48:51	それぞれに落とし込むところというのは、
0:48:59	委員から落とし込む
0:49:03	そう。
0:49:05	これDからお越して
0:49:09	地域の作動、
0:49:12	保険料になってるんだけど。
0:49:16	今回はどういう工程になっていないということが、
0:49:24	どういう
0:49:25	販売会社で
0:49:29	ITのか、そこちょっと説明してもらいます。
0:49:38	はい、四国電力のコウノBでございます。
0:49:42	今見ていただいている資料1の右肩9ページで御説明しますが、
0:49:51	まず、何とかっていうよりもですね、まずその変更によって弁棒を見比べていただければいいんですが、本ある。
0:49:59	このもうちょっと見方の工夫。
0:50:03	落としまして、例えば左のインフラがちょっとゆてるんですけども、変更後の粉末はもう行わに入っています。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:13	これ機能が大きくなったからの中にいろいろ声を図らないといけないから大きくしているのもあるんですが、
0:50:22	その変更前の機能はどこに移ったかっていうのはですね、高さでちょっと意地悪的に合わすことによって理解促進の工夫を
0:50:30	しております。
0:50:31	そういう観点で見ますと、変更前もう基盤がもっと4部門というのは、先ほどから議論されてるんです。
0:50:39	変更は計器ラックもそうでないソフトウェアの中に取り込まれましたと。
0:50:45	いう状況です。
0:50:47	で、
0:50:48	変更前の安全品質の2部門に、
0:50:53	問中というふうに
0:50:56	ロジック盤の4あります。
0:51:00	2分の2から4部門に変わっておりますが、この
0:51:06	なんですか。
0:51:07	ロジック盤方向なりのロジック盤の4分の2が成立したことを受けて法案系の設備を動かすのはどこかという、変更前は何でもOKし現場の部分のにとってこれは向こうでいうと、
0:51:22	吸気ラップ後に出力信号を受けたロジック盤の4分の2になります。
0:51:29	で、
0:51:31	へえ。
0:51:32	なんですよ。
0:51:36	変更前のような構成とするならばですね。
0:51:41	変更後のロジック盤の4分の2が、この2ではなくて、2分の2でチャンネル1とチャンネルさんから。
0:51:49	もらう2部の人したロジック盤のトレンBのほうの4っていうのは、ここに文にしてあって、チャンネル2と4のANDの部分にしてやれば、
0:51:59	何となくこう現対応がとれているような絵に見える。
0:52:04	かと思うんですが、
0:52:06	その場合はですね、同じように減少トリップのときに考えたときと同じように交渉計画の故障を考えた場合の運用性が良くない。
0:52:17	ため、
0:52:18	今回新しくもビックバンの炉インクっていうのは2分の2じゃなくて4分の2にすることによって信頼性といいますか、補正が非常に上がるものになってございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:31	ちょっと続けさせていただきますけども、
0:52:33	もともと変更前の市の安全防護系シーケンス盤の2分の2というのは、先ほどの通り、安藤。
0:52:41	ですと、
0:52:42	&というのは、もう片方はうまくなれば、もう成立しないものもアンド回路
0:52:47	になります。そういうものがあると。
0:52:50	変更が4分の2ですから、一つが故障したとしても、残り3分の1が動作しない状態に仮になった仮定にしたとしても、残り3分の2mm残り1てるうち二つです、午後は申請ばアルファすると。
0:53:06	いう。
0:53:07	ことになりますので、
0:53:09	このロジックの身分にのにも4分に
0:53:13	書いた構成になっております。
0:53:19	がまだちょっと、
0:53:22	ほんでないところがあって、変更前の
0:53:26	話していると。
0:53:28	チャンネル1号イRELAPIばかり公表しましたといったときに、
0:53:34	計画自体の費用があってもそこは4チャンネルの監視であるとかね。
0:53:41	／。
0:53:42	いわゆる修理に入りました。一方シーケンス盤は、
0:53:49	スプレイを使えない状況になっているので、
0:53:54	こっちが完全にもう
0:53:56	LCO
0:53:58	してる状態になっており、そういう意味ですよ。今回変更方法は、
0:54:05	景気がどこ行っちゃっていることは計画の
0:54:09	LCOといたしまして、もう
0:54:11	シーケンス盤側のほうは、これは、
0:54:15	もうアレン、Bトレンを分けるのでそっち側のLCOにわからないっていうそういう感じになるんですか。
0:54:28	はい、四国電力の鉤でございます。
0:54:31	ちょっと
0:54:33	補足させてください。変更バレーに計器ラックの方法だ場合に、
0:54:41	安全防護系シーケンス琵琶湖案件がどうかという話につきましては、この2ページでございますように、下にロジック盤があります。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:51	なので契約がどうかなかったとしてもロジック盤のほうで3分の2になりまして、計器ラックのチャンネルに3市が健全であれば、三つのうち二つで信号が発信すればそれぞれのロジックバリウム類が成立しない。こちらの保安系も動作すると。
0:55:07	いうところで問題ありません。
0:55:10	理解できました。
0:55:12	そうすると、
0:55:17	原子炉トリップもう法案がどう
0:55:24	今の資料1で言うと、
0:55:28	2ページの説明がやっぱり
0:55:31	これが混乱のもとで、
0:55:38	変更前の安全保護系
0:55:42	ていうのをしました。
0:55:44	これを現行法では、安全保護系にラックのほうに、
0:55:50	今ひとつ再現できるけど。
0:55:52	やはり先ほどから言ってるように変更のロジック盤等、
0:55:58	RELAPこれに機能を持たせたというのが正解だ。
0:56:13	はい。都市コードございます。
0:56:16	はい。ページ目の表現が確かにはい。我々も、
0:56:22	弁が難しいところあるんですけど。
0:56:24	はい。わかりましたのためにちょっとの一時設というふうには書きましたが、
0:56:32	変更後の景気の法人版で、もとの機能をもう実現しているという理解のほうプラスしかろうと皆様が鈴木さんおっしゃった。
0:56:42	さっき言ってるわけじゃなくてお互いに
0:56:48	変更後は、
0:56:52	どう何らかの故障、
0:56:55	はい。
0:56:57	それぞれ色分けをされていて、
0:56:59	それを含めると、従来の保護、安全保護系ロジック盤機能と、
0:57:06	同等の
0:57:07	動作信頼性、それから運転継続を。
0:57:12	達成できるよっていう、そういう意味だよ。
0:57:17	はい、四国電力のほうでございます。はい、おっしゃる通りで変更前と同じレベルの運用性信頼性を確保するためには、ビクバンがいると。
0:57:29	結果としてちょっと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:31	やってないことが少ないのも何とかやってはいるんですけども目指すところはこういうところでございますはいその理解で問題ないと考えます。
0:57:40	やっと理解できました。
0:57:44	はい。
0:57:46	ベント中で、
0:57:48	結論から言うと、
0:57:50	今回は開くグラフィック盤で、
0:57:54	っていう、
0:57:59	はい、四国電力のほうでございますはい、その理解で問題ありません。
0:58:04	わかりました。
0:58:11	その上ですね。
0:58:15	信頼性評価の結果のところ思ったり。
0:58:20	説明してもらいたいんだけど、こないだ
0:58:23	建設時の
0:58:25	新しい層、現状の値とそれから改造後の値っていうのを何か比較して説明してもらって、
0:58:33	それが本当に基準の解釈の
0:58:39	信頼性について同等以上というところに建ってるかどうかって話を確認したと思いますけど。
0:58:47	お話はちょっと思ったりしてもらいました。
0:58:54	はい、四国電力の鉤でございますので、今言ったほうが変更前と変更なしの値とかいう話は、資料 1 の
0:59:03	右肩、32 ページに書いてございます。ここは機密A情報
0:59:11	扱いをお願いします。
0:59:14	先ほど来から構成をずっと言っているんで、そこを持つ衝撃ですよ。
0:59:25	いや、
0:59:27	そんなものなりとか共通性だけはですね普通にオープンにしている内容でございます。
0:59:34	はい、お願いします。じゃあとりあえず一般の
0:59:37	左下の数字のところ、衝撃だった。
0:59:42	はい。
0:59:43	続けてください。
0:59:52	はい四国電力のコウノでございますけども言い方が 2 ページのところでございますが、
0:59:57	左側に変更前もらうですね、建設時から用いていたのは、F-5 考えていて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:00:07	変更が今回
1:00:09	採用したとか、改造したと思う形。
1:00:13	上と下業務のみがあるような形の信頼、
1:00:16	生でございます。右の段がアンアベイラビリティ下の段が誤動作率と、
1:00:21	いったこととして、
1:00:23	このコウノナカのポンプという数字はですね変更前もアナログ設備に書いている数字。
1:00:32	この■■■■なんぼとかっていうやつとか見ている源というのは、※で、
1:00:38	書いてございます通り、建設時の安全審査も
1:00:42	建設時の
1:00:44	見ていただいた補助金を報告させていただいた後になってございます。
1:00:49	それと、変更後を見比べましたら、
1:00:54	この角度、
1:00:55	アンアベイラビリティのこちらも、それが小さいほうが、
1:00:59	良いと。
1:01:00	いうものでございますので、どちらも良くなってるもん。
1:01:05	浪江あまりよくなくて、ほぼオーダーが一番重くなるのかというところなので、同じ同等以下と郵便で仕事だと。
1:01:14	考えて、
1:01:16	ございますので、
1:01:19	比べるとアンアベイラビリティは、
1:01:24	米印に書いてある。
1:01:27	はい。
1:01:28	変更の工程では
1:01:34	下がっているので信頼性は上がっていますので、
1:01:38	誤動作は数字だけが上がっていているので、
1:01:45	ここはどうなんですかって話を展開したと思います。
1:01:49	この要因が、
1:01:51	どこにあるのかがちょっとわからなくて、
1:01:55	先ほどの
1:01:59	説明の中で、
1:02:01	設備構成の中でどこが一番、これでいける。
1:02:07	数字だけの話。
1:02:18	はい、四国電力の鉤でございます。
1:02:21	はい、再評価した場合の場合の話のことかと思っております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:26	本評価書が違うタイプの方法が、
1:02:30	この枠外に書いてあるところですね、THAIなんてそう例だということには、
1:02:37	上がって見えるというところでこの人数ですけども。
1:02:41	チャンネル分も
1:02:44	変更後の社風の
1:02:47	ところが、
1:02:50	ところが、
1:02:52	単年度分のところで、この数字になります。
1:03:01	添付資料 7 でいうと、
1:03:09	7.1-7 ページの
1:03:14	トンネル部分。
1:03:18	明治機械である。
1:03:19	これほど
1:03:22	はい。
1:03:25	いや四国電力の項目でございます。
1:03:31	これ問題ありません。資料 7-別添ローマ数字 1 の 7 ページに合同誤動作率の算出というところがありますが、本見るチャンネルの中段ですね、そのページの中段のところにあるチャンネルの誤動作率、
1:03:47	というところの最後の行、 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> というところが 49 分に比べて、この軸部がですね、もう下のほうに回って、
1:03:58	ページがその周りの札が <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> <span style="background-color: black; color: black;">XXXX</span> という数字にが表れているのがちょうど先ほど、
1:04:15	説明している誤開率の値ですので、チャンネル部分は本粒もピンがなくて、
1:04:23	この中段のところ一つ一つでどこにちゃんと書いてますが、
1:04:29	チャンネルというの
1:04:32	検出部と
1:04:35	○プロセスあるプロセス検出部。
1:04:38	とマイクロプロセッサ部を合わせたところを、
1:04:43	チャンネル部としての誤動作率です。
1:04:48	それがまだ資料の 9 ページ。
1:04:53	いうこと。
1:04:55	それと、
1:05:01	ありますよね。25 章、それから、
1:05:05	前ブロックの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:08	いやてそれからマイクロプロセスということ。
1:05:12	これだったんだ。
1:05:16	すいません四国電力の効力の 9 ページというのは資料 7-別添ローマ数字 1 の近辺の行動ツリーのことでしょうか。
1:05:56	持ってきて、
1:06:00	この設計の故障率っていうのは前の発生の領域のところ、
1:06:06	データがありますけど、これも、
1:06:11	建設時の伝統、
1:06:13	音声交代とかそういうところは、
1:06:17	どこだかわからないですよ、従来から、
1:06:21	マイクロプロセススタッフのは聞いているのかなっていう気がするんですけど。
1:06:31	はい、四国電力の光熱までのフォールトどこが効いてるかといいますのは、
1:06:36	マイクロプロセスサブの二重故障のところが一番行ってございます。
1:06:45	をすると、
1:06:51	先ほどね、
1:06:54	委員長、
1:07:00	信頼性の前プロジェクターを
1:07:04	気体だとか、
1:07:11	今これ関係だって短時間のチャンネルが
1:07:15	当時、
1:07:19	だけど、
1:07:21	ここについては先にあるの。
1:07:28	／ちゃって、
1:07:31	各チャンネルで深度の前プロセスなので、
1:07:34	これを
1:07:35	議長。
1:07:37	はい。
1:07:43	はい、中国電力の鉤でございますはいその理解で問題ありません。
1:07:56	何かシンプル。
1:07:58	なんだけど。
1:08:01	だけど、デジタルとアナログを組み合わせ、
1:08:08	継続性を目指し、
1:08:11	やっぱりここが、
1:08:14	何か言われちゃって。
1:08:16	誤動作率が上がったんじゃないかっていうふうに

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:21	思えてしまう。
1:08:26	ということなんですけど。
1:08:38	4点としてはここはそもそも低いから、そこが、
1:08:45	これ何倍だ。
1:08:47	もう
1:08:51	違い
1:08:52	何倍ぐらいになっていたことですよっていう
1:08:56	言い方かもしれないんだけど。
1:09:02	一応基準は基準で
1:09:05	信頼性は同等以上であるというところをきっちりやっばり説明しなきゃいけないので、この数字だけの数字とその数字の
1:09:13	あれって置いてしまうとナカマイクロプロセスタップ弱いよね。
1:09:19	委員長辺り基盤じゃないかなと思うんですけど、それに対して、
1:09:23	基準の解釈で従前に比べて同等以上の信頼性というところをちゃんと説明。
1:09:31	できますよね。
1:09:33	これは一つの回答してくださいねということで、前回、
1:09:40	はい、四国電力のコウノでございます。
1:09:44	はい、理解はおっしゃる通りの理解で問題ないんですが、
1:09:49	我々としては確かにこの数字だけを見ますと、
1:09:54	少しダクト関係の方ほうには下期ば
1:09:58	もともと単位が%ですので、
1:10:03	何年に1回という逆数をとれば約505100年に1回といった希頻度。
1:10:09	そういうそういったプラント事業物品の抗力のみ迷い値になっている。
1:10:17	ということもありまして、
1:10:21	十分に低い、
1:10:24	誤動作率で同等だと。
1:10:27	考えているのと、さらにその公表論文ですね。
1:10:32	安全性を考えた場合に、安全機能があるかないという我々あまり伸びましては良くなっていると。
1:10:40	それに対して謝って原子炉棟止まってしまうという確率は確かにそういう見方をすればですね。
1:10:48	少数の交付案件があるんですけども、これは本当に安全の
1:10:53	安全側とおかしいんですけど、5トリップしてしまう。
1:10:59	あまりあると。
1:11:00	いうふうに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:01	考えてございます。
1:11:03	議長。
1:11:05	今のところの最後の説明がね。
1:11:08	新規制の設置許可基準規則の 37 条 7
1:11:18	例のいえ。
1:11:21	いわゆるやるところ。
1:11:23	ご意見もそういうふうな
1:11:26	定性的な説明ができるという
1:11:32	はい、被告でもIV Vのほう、その基準間が上の信頼性PRAリスク評価の所けどもこちらですね、何をみているかとCPFとか、
1:11:45	そういう
1:11:46	事故に至る確率、それもその雨は動かないものも故障は、
1:11:53	7などによって動かないということを考えておまして、それはここで言うところの日tに相当します。それも30なるほどねでは誤差することについては思いません。
1:12:07	規制庁、
1:12:09	私全部ちゃんと見たわけではないけど、
1:12:12	それを
1:12:15	あと、
1:12:18	よろしい件数っていうところは、
1:12:20	それで入ってない。
1:12:37	四国電力の項目でございます。今いただいたの原子炉トリップによる価格につきましては、確認させていただいてもよろしいでしょうか。
1:12:47	はい。
1:12:50	改革 7°C、
1:12:52	代表した上ではないって、かつ、
1:12:55	CDFに対して全然関係ないよ。
1:12:59	ここであれば、先ほど言ったようにも取り組むする場合というのは安全側だっという
1:13:06	名もう一つはあるかと思うんですけど、この辺はやっぱりバランスの関係かなと思う日
1:13:13	ただ
1:13:15	説明をしてきたから言って適合性の判断のところを取替えるかと私は今のところ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:23	わからないので、そういう説明をされるのであればそういうしっかりしてきたって言ってもらって判断を終わります。
1:13:39	はい、四国電力の鉤でございます了解いたしました。
1:13:45	規制庁、この辺のところもう少し拡充を
1:13:50	審査会合の場でしっかり
1:13:54	はい。
1:13:55	議題のところから確認したい。
1:14:09	じゃあ、
1:14:21	はい、職員の方で今度ございます。はい、市内でにつきましては以上で、
1:14:28	ありがとう。
1:14:37	四国電力でございます。
1:14:40	続きましておりのコメントリストを
1:14:45	したがいまして、
1:14:46	上からもいただいたコメントでポンプを含めて1ですよということか。
1:14:57	はい、別の負担でフォローアップを御説明いたします。
1:15:09	四国電力の堀です。
1:15:12	右肩資料2の補足説明事項リストについて上から順番に説明させていただきます。
1:15:18	No.1につきましては、設置許可点。
1:15:21	添付8の記載に河川がない理由を説明することということで、この
1:15:27	添付8につきましては、一番左の資料7
1:15:32	修正したものでですが、
1:15:36	本部への整合性を説明すれば、添付8の整合性も説明できることから、下線は引いておりませんでした、
1:15:43	ご指摘を踏まえて、添付8号部分につきましてはを引くように修正いたします。
1:15:49	補正のほうで修正いたします。
1:15:53	続きましてナンバー2ですが、
1:15:56	7条外部からの損傷防止に係る対応除外している理由をできること。
1:16:02	ということでこちらにつきましては、落雷電流の障害については今回コンパイル
1:16:08	安全保護系ロジック盤そのものに係る設計であることから、御指摘を踏まえ、
1:16:13	基本設計方針に落雷、
1:16:16	電磁波障害に係る内容を追記して添付資料を追加します。
1:16:23	これに伴って審査該当条文、
1:16:26	添付資料の整備に係る補足説明資料を修正しましたということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:31	要する資料が資料 3 を、資料 4。
1:16:36	当資料 9、
1:16:37	資料 9 番。
1:16:39	今回、
1:16:41	追加する添付資料になっております。
1:16:47	No.3 ですが、
1:16:50	申請の添付資料 3、火災防護の
1:16:54	安全保護系ロジック盤CDOリストに記載してない理由、
1:16:58	いうことで、
1:16:59	資料 3-2 ページになるんですけども。
1:17:04	設置の説明書に記載の通り、
1:17:07	火災防護対象機器の選定において、原子炉停止系については、火災時にフェイルセーフとなることから、
1:17:15	防護体制を
1:17:16	イから除外されると。
1:17:18	いう整理をしております。
1:17:21	そのためこれ対等と。
1:17:23	なる。
1:17:24	安全保護系ロジック盤につきましては、
1:17:30	先ほど、
1:17:31	全体構成のお話あったんですけども。
1:17:35	Cで、
1:17:37	のみが対象となります。
1:17:42	続きまして、No.4 なんですけども、機構
1:17:46	溢水防護のところ、
1:17:49	工事計画について申している用語説明議論にて説明することということで、引用が
1:17:57	またぶっ込みますので、
1:18:00	補足説明資料を作成して運用先の
1:18:03	記載事項を抜粋して明示しております。
1:18:07	こちら対応する資料が、この資料でいう資料 8。
1:18:11	補足説明も、
1:18:13	そして、追加の
1:18:17	ナンバー5 の
1:18:19	認証本文につきましては、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:21	本文もグレードはキャビティ持つては、添付資料ではBはBと2種類がある。
1:18:28	この説明につきましては、添付資料の品質マネジメントシステム。
1:18:36	に関する説明書の
1:18:38	添付1に示した表では、
1:18:40	東邦設計か運用など、様々なプロセスを構築するためのグレードをもってお示ししたものであるためにはBとも分類があるんですが、
1:18:50	工事段階を限定すると、岩見の扱いは同じであることから、
1:18:56	本文の表においては2という。
1:18:59	表現で示しております。
1:19:03	続きまして7%。
1:19:05	6ページですが、
1:19:08	本文の内散歩2の移行について、
1:19:14	設計のアウトプットに対する検証は、3ポツ3ポツの(4)となっているば部分つていうのは、今般ポツ(3)となっているということで、ご指摘の通り簿記d正しくはなんぼあんぼこつと田んぼ案。
1:19:32	やっぱため補正にて修正を行います。
1:19:36	でNo.7なんですけども。
1:19:38	2条本文を
1:19:40	第3ポツ2-1表について、
1:19:44	保安
1:19:45	品質マネジメントシステム計画。
1:19:49	の
1:19:50	対応項目が保安規定としていることを確認することということで確認。
1:20:00	本件としていることは確認しました。
1:20:04	なお、参考3(3)の設計アウトプットに対する決定をしましては、
1:20:10	ローマ数字459のページに載っており、日を含むことから、
1:20:16	保安規定できる担保低温の設計開発のレビューを記載しても、
1:20:27	はい、7続きましてコメントリストの各先ほどの
1:20:32	質疑で終わりましたので、
1:20:36	次のページ、No.9、
1:20:38	でございます。こちらの氷の
1:20:43	沼津市コウノ、
1:20:45	変更の理由につきまして、
1:20:47	変更の理由からですね、赤い改造内容が読み取れないため、記載を検討することという御指摘いただきました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:20:55	ご指摘を踏まえまして、
1:20:58	この変更の理由を以下の通り修正します。
1:21:02	まず読み上げますけれども、いかがでしょうか。今後機能は保持製本方法の観点から安全保護系ロジックの理解をしており、
1:21:11	現在安全法系ロジック盤がありまして、問題をお風呂先方も多く予想であるということも、安全系計にて意見すると。
1:21:21	いうところで、また少し、どこでいうところですね、明確に
1:21:26	してございます。なお、僕が
1:21:30	この変更の理由、ここはですね。
1:21:33	実用炉規則第 9 条の
1:21:36	所内古代方向。
1:21:38	第 5 号、
1:21:39	委員の変更の工事または変更及び工事の粉末混合、
1:21:44	変更の場合によっては変更の理由というのを記載するよう要求があるため記載しているものでございますので、設工認上、
1:21:53	本校は必要のフィン大きさをウチモト離婚しています。
1:21:57	今回安全法系のデジタル化というのが別表第 1 に基づく変更の工事に該当するので。
1:22:05	その旨を記載しておりまして、
1:22:08	逆に言いますと挙げ方へ冷房消し現行の RI ユーザーの一部変更を行います
1:22:16	が、変更は、
1:22:16	設工認の本文を変更するものがないことから、この理由のところに記載はして
1:22:25	ございませぬ。
1:22:25	続きまして、何の 9 です。
1:22:28	ご指摘それナカジマ d コメントはポールうちの 55 ページに景気ラップをスペースを記載しているが、
1:22:44	及び概要説明資料の資料 1 とかですね。では OK 前方は設備として記載してく見える。
1:22:52	これの記載が正しいか確認することという御指摘いただきました。
1:22:57	入口などの方法を含めてくるようでは、原子炉保護系と高圧が別々に示した
1:23:05	から、
1:23:05	原子炉保護設備を書いとる。
1:23:07	記載した。
1:23:09	ものでして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:11	あそこにかかれているものすべてがこの検出器も含めたようなものすべてが原子炉保護設備と言っているものではないです。
1:23:19	吸気樂は変更前も変更もあわせて事項共有していますので、定義で言いますとプロセスケースにあたり、
1:23:27	当たります、もうこれで変更ありません。正しい方向は持っています。ホリエの不飽和ことによって、
1:23:38	原子炉保護設備の機能も有する海になってございます。
1:23:43	続きましてナンバーン。
1:23:46	資料、
1:23:47	6-Fもフルフル制約に関する内容につきまして、
1:23:55	御指摘事項は、
1:23:57	あれほう経験ネットワークばっ外部ネットワークとの機能もフリー推定をお会計信号の流れをこのみに制限についてのソフトウェアの方設定各階が生じた場合には、
1:24:12	通信方向の制限に確認することと、
1:24:15	いうことございまして、これにつきましては、ほぼ無料で認知のほうで説明を行うと思います。
1:24:29	資料 11 ご覧ください。
1:24:35	確認事項の活動まず回答ですが、
1:24:39	アズ法系計器ラック我がオファーと接続しないこととしておりまして、
1:24:44	外部ネットワークで勉強のような場合は、PDSゲートウェイを上げてということで佐藤の声を介して外部に伝送しています。
1:24:54	具体的にはですけども、22 と
1:24:59	では、
1:25:00	設備本体もお触れロケーション部分で、湖東信金がのつことによって、一方、1方向通信に制限しておりまして、外部からの信号率にしないことによってのやっぱ分離を図っています。
1:25:14	このソフトによる対策が対策 1 度させてください。
1:25:18	また別のポートホール等の負担であることは変わるっていうのは、皆セキの深い
1:25:26	があった場合におきまして、
1:25:29	安全保護系機器の本体のハードウェア上更新機能。
1:25:34	そうすることによって、1 方向通信に制限し、
1:25:38	外部からの信号にしないことによって、こちらも機能を図っていると。
1:25:43	このハードウェアによるオフィス方法、どう

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:47	して人にちょっと改めて、
1:25:50	書いてございますが1ページ目です。今言ったことをです、2分に
1:25:58	後任の五、六にも入っているこのネットワークというものにも、
1:26:04	2、
1:26:05	先ほど言いました採算道を当面の機能できる部分
1:26:09	対策1の箇所。
1:26:11	或いはによるもの場所に
1:26:15	まず時でございます。
1:26:19	それからこの対策のみでいって、具体的な
1:26:24	詳細を詰めたものが含まれておりまして、
1:26:27	こちらは、
1:26:29	水口のほうになります。
1:26:33	この絵の見方も
1:26:35	毛布左側報告の方ですね、暴力バブルといいますか、或いは違法計画側でして、
1:26:43	一番右側が事務方もおりますネットワーク幾ばく囲い込み思う。
1:26:50	そして、PDSゲートウェイプロセッサがありまして、
1:26:54	Sゲートウェイいろいろあります。
1:26:56	次へとやっぱりして、
1:27:02	監視情報系計器ラックはSBA等へお返しゲートウェイプロセッサを通していくわけですねということです。
1:27:15	外部ネットワークから
1:27:17	逆流といいますか、逆方向の不正アクセス。
1:27:21	が行われれば、
1:27:23	場合はですね。
1:27:24	一番右側にSPDS計算ソフトウェアの書き換えられると。
1:27:28	いったことになりましたが、ここのソフトウェアで
1:27:34	ことになりました。これボールナット、
1:27:38	国会という話はありませんが日コストなりですね、対策一般に前からある位置にしている何ヶ所もふえによる障害を持って、
1:27:52	一番左の
1:27:54	計器ラックの。
1:27:55	CPFから変形の
1:27:58	本人死亡を出すところ、
1:28:02	

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:12	決定していると。
1:28:13	いうこととして、 <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> が一番左のところにも、
1:28:18	ございます。
1:28:20	ですので、退職金が仮に番号／炉でも問題の対策に包絡によって1方向はさ れているという。
1:28:32	わかります。
1:28:33	以上です。
1:28:38	中で、
1:28:42	結果のところですが、
1:28:45	どうぞ。
1:28:49	そう。
1:28:50	今、
1:28:51	そう。
1:28:55	違う。
1:28:58	委員長。
1:29:00	はい。
1:29:04	はい。
1:29:08	はい、四国電力の鉤でございます。はい。先ほどの議論もありまして、
1:29:12	ねえ。
1:29:13	機能の一部を止めると。
1:29:16	はい一部だとか全体として、
1:29:20	元のロジック盤の機能を実現するかとか、
1:29:23	ちょっとすいません。ここはポータビリティ
1:29:27	修正案といいますか、回答させてください。
1:29:30	はい。
1:29:35	当設備はおおよそご理解いただくが、
1:29:44	／とか保安規定をここで語っている。
1:29:53	はい。
1:29:55	あと四国電力の鉤でございます。今ちょっとこの見込みを得ないのですが、
1:30:01	そこ
1:30:04	なので、
1:30:06	簿価7あたりについてはちょっと別の機会で、
1:30:20	職員の項でございます。
1:30:24	近くにありますのでちょっと

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:26	あと場所ですけども。
1:30:28	ちょっとできたら、
1:30:30	表 10 にコメントいただきたいなというのありまして人メンバーはその生きが いいいただいてもよろしいでしょうか。
1:30:37	異なって他の個別の結構あるので、
1:30:43	和布、
1:30:46	わかりました。
1:30:48	了解です。
1:30:54	規制庁なんかで、
1:30:56	当検討No.3 の
1:31:02	CDO
1:31:04	お答えしたほうが、
1:31:07	連携Bは方法対象から本店から発せられるんで。
1:31:13	お答えから外しますよってというのが、実際はピットBとそれぞれ同じ
1:31:20	いや、いやというか、
1:31:23	設置されるわけです。
1:31:25	結果的に応募される。
1:31:31	いう理解である。
1:31:35	はい、四国電力の鉤でございます。ご理解の通りでしてまず配置につきまして はちょっとビデオがございます。資料 1 のですね。
1:31:44	資料 1 のみを 12 ページに、
1:31:48	設置場所についても、ただしています。
1:31:52	この
1:31:56	はい。1、計装盤負のBの部屋とBの部屋に分けて設置しているんですが、
1:32:03	ロジック盤で今埠頭及びBCジョイントし、
1:32:08	が結構バランスのAの部屋にありまして、Bでの変更は、
1:32:13	日ではBの部屋にあります。
1:32:17	確かに先ほど申し上げました通り整理としては、港湾系設備や港湾機能だけ をもって、
1:32:24	ものが、
1:32:26	お答えします。
1:32:29	火災防護の対象機器というふうに
1:32:32	公認上はファンですが、
1:32:35	abcd、
1:32:37	特に差別化することなく、同様に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:41	同様な火災防護対策の立案してございますし、場所もこういうふう思うもらわれないといけない火災防護対象機器の立法だところに配置されますので、結果的にちゃんと火災防護対策がとられていると。
1:32:56	いう理解でもね、すみません。
1:33:11	B
1:33:13	それから、もう最初から除外されるという、
1:33:17	ここがちょっとよくわからないけど、どうしてこういう
1:33:22	本当に
1:33:25	はい、四国電力の鉤でございます。
1:33:28	むしろ、
1:33:30	トリップにつきましては、先ほどの技術情報系の話でもありましたが、
1:33:35	通常ロジック盤のほうから、
1:33:39	もう
1:33:40	電力電源っていうやつ、電気を供給することによって、原子炉トリップ遮断器を開放しないように、
1:33:50	不足電圧コイル
1:33:52	もう例示することによって引き上げてですね、とめないようにしていると。
1:33:56	他方図になります。ですので、浅いので、保証火災じゃない故障でもそうですが、
1:34:04	火災によってもロジックバーン
1:34:06	とかはなぜロジック盤の機能の喪失すればその電源がなくなりますので、
1:34:13	有意なんです。そこでアルコールの例示を解けまして、原子炉トリップ遮断器は開放性しまうと、つまり設備故障によって原子炉トリップを行われるという観光ものですので、こういう考え方になっていうと、
1:34:30	委員長、鈴木です。
1:34:32	の
1:34:34	ワイヤー
1:34:35	E・Jの
1:34:37	動作して
1:34:41	下のところよくわからなくて、
1:34:45	例示されている状態を保持して固着しちゃって。
1:34:51	中途半端な火災でそこが固着したバンバンなっちゃうよっていうのも、
1:34:57	想定されているんだと思うんですけど、これは必ず
1:35:03	DGで電源が落ちますっていうふうに見えるんですけど。
1:35:07	そういう話になってる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:25	四国電力の鉤でございます。そのままリレーの固着につきましては、ちょっと
1:35:32	あの状況だけ御説明しますと、
1:35:35	まずバンッと不足電圧の声も通所UVリレーと言ってますけども、しゃ断器飛ばさないように持ってる例っていうのは場所が違いますロジック盤は、そこはちょっと枚数のところでございますが、UV医療は、
1:35:51	メンバーというのも遮断器側にあるいものですね。
1:35:55	例えばロジック盤が燃えたときに、
1:35:58	いうと難しいのはかなりなので。そうではないと考えております状況としては、すみません。
1:36:06	私は、
1:36:07	つまり、
1:36:08	けど、
1:36:10	／路地んの。
1:36:13	現状の話をしてますけどアナログの被覆管のこと。
1:36:19	ケーブル等入れからなってるんじゃない、それとも何か別の
1:36:27	ナカ動作原理のものでなってくる必ず火災だと。
1:36:32	理事会とか、
1:36:42	四国電力モリタです。
1:36:45	ロジックを
1:36:48	トリップしゃ断器に48V供給している電源が
1:36:54	ロジック盤になってそれが火災によって壊れるものとしては、権限持っているとか、する側だと考えております。でまああの、短絡とか、そのまま電源が供給され続けるっていうことは、
1:37:12	ちょっと考えにくいかなと思ってまして火災などでありますので、現自体が喪失して当ビル側、
1:37:20	動作するというふうに考えております。以上です。スズキ考えられるとかそういうことがなくて、今のハードウェアの特定からすると。
1:37:33	故障モードってのは考えられて、基本的に、
1:37:40	例示がお金が。
1:37:42	調査する。
1:37:44	ということが確認されているということで、こういう話になった。
1:37:54	四国電力モリタではい。先ほど申しました。その一般的な話にですね、ちょっとその状況については確認して別途回答したいと思います。規制庁へ
1:38:08	この話は支社時の話なので、そういう説明がなされているんですかっていう方けど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:17	四国電力のです。併せて確認いたします。以上ですお願いします。
1:38:41	どうも
1:38:43	申請書、
1:38:47	ちょっと順番に確認させていただいていただきたいんですが、
1:38:54	ちょっとお待ちください。
1:38:56	規制庁の中で再開します。
1:38:59	ちょっと
1:39:01	時間もあまりありませんがちょっと順番にはっきりさせていただきます。
1:39:09	添付資料なんですけれども、
1:39:17	現行のところで、
1:39:19	ちょっと今それぞれお話ができればいいのかなと思うんですが、
1:39:26	当時の
1:39:27	新しい観測点からも説明が出てきてしまっていたりするので、
1:39:34	変更理由と、
1:39:35	内容整合性っていうのが今の段階ではちょっと覚えていて、
1:39:44	というのは、
1:39:46	プロジェクトも出てくるのであればまだ
1:39:50	例えば、資料 2-1 ページ目の概要の一番最後のところ辺りで、
1:39:57	農業行うについて、
1:40:01	研究計画を説明する。
1:40:03	トラックでなぜ設計する内容が変わってるのかっていうのが、
1:40:10	わからないっていう説明内容がどうしてローズ基盤だけでいいのか。
1:40:16	両方のかっていうのがわからない。
1:40:21	なので、
1:40:23	だけに必要な設備と両方のような説明っていうのはどういうふうに
1:40:28	分けられるかということが、
1:40:31	だから、
1:40:33	個別について、
1:40:40	はい四国電力のコウノでございます。
1:40:43	各資料で何を説明するのはしないといけないかというのはですね、まず開けなくて、こうロジック盤の部分に対応するか。
1:40:58	その条文に対応する場合はその上部に合わせて説明するかっていうせよですね。
1:41:05	やっております。それが今回の資料でいうと、
1:41:09	補足説明資料の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



1:41:13	バラバラに資料 3、
1:41:18	これらの条文の逐条いわゆる逐条評価といわれているものでございまして、
1:41:24	この資料 2-4 乗ですけれどもに関する説明書
1:41:31	ございます。
1:41:34	それで、
1:41:36	あれ。
1:41:44	その場合、14 号につきまして、計画ロジック盤それぞれ丸ペケ丸だけをしておりまして、その理由を、新潟ろうきんグループホームページ
1:41:56	おります。
1:42:12	すみません。
1:42:14	ちょっと音が
1:42:16	系統の中でやった。
1:42:18	聞こえますあっせんほど続けてよろしいですかさせると。
1:42:24	こうやっていただいているのは非常に有用なと思うんですけれども、
1:42:28	検査としてどうかという話が
1:42:31	しております。
1:42:33	つまり我々が審査は設計書基準にしてやることになるので、ちょっとして、
1:42:40	思っているかどうかというのがちょっと重要な要素の一つになるんですね。
1:42:45	大分にはいかがですかというお話をさせていただいて、
1:42:53	概要
1:42:59	諸外国の項でございます。はい。補足で設定整理したような整理方法が、
1:43:06	ただ、
1:43:07	につきまして、
1:43:09	資料 2 というところが今のところをもう少し拡充して分かるということによろしいかと規制庁の中で、要するにロジックだって説明してたと。
1:43:22	ナックとして説明する内容が
1:43:28	なぜ違うのか。
1:43:31	申請書の中からわからないってということで、どっちがどっちの説明が必要があるのかみたいな場合読み取れるような
1:43:39	あると。
1:43:41	後ろのほうで説明しながら、
1:43:44	わかりましたので、どういうことをすれば、どういう説明がそれぞれどういう説明が必要だというようなことがわかるように修正いたします。
1:43:53	規制庁の中でお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:59	その中で、ちょっと
1:44:03	再開いたしますが、
1:44:10	資料 2-3 の
1:44:14	一方、
1:44:16	このシートにも関係するが、
1:44:20	PWR当時PARのこちらのほうに、
1:44:26	設備の設置場所の適切な区分括弧
1:44:30	原子炉格納容器外の建屋内であるが、
1:44:35	これ新規規制基準のときの清掃業務を括弧書きは、
1:44:41	格納容器内か、
1:44:44	PRない屋外しかなかったと思うんですが、
1:44:52	上記以外の活躍が入って、
1:44:55	そもそも、
1:44:56	部分として存在してたんです。
1:45:18	四国電力の郡です。主読めるようなところがあったかと思うんですけどちょっと ちょっと頭にすべて入っていませんので、
1:45:27	改めて回答させてもらってよろしいでしょうか。
1:45:30	規制庁の中で、
1:45:33	続いてですが、
1:45:35	同じ 2 パラ目のところで、
1:45:38	想定施行セキ到達する最高としてあるんですが、販プロフィット
1:45:44	ある事項でいいんだっていうの想定施工等をここで言っている事項ついでがイコ ールですか。
1:46:00	早野四国電力のほうも同じ意味データっております。
1:46:07	記載ぶりを変えてるんじゃないか。
1:46:54	四国電力の郡です。明確な
1:46:59	そういう書き分けの意図はないんですけど例えばBポツのほうの 1 これ右側で すね、1 行目は、
1:47:07	事故時に想定した温度とかいう言葉になってます。2 番目は、もうページ以降 にっていうところでは
1:47:18	ここは想定が後ろにないので、想定事故時というふうにかけるんですけど、例 えば一番上の方とか、ページごと加力を周りが何かおかしいなっていうところ ではついてない。
1:47:32	どういようなそういう、その程度の違いでは、
1:47:37	あります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:40	規制庁の中であって言えば、
1:47:43	同じであれば、同じ言葉を使っていたきたいという。
1:47:46	それ現在ここに限らず、
1:47:49	それで、ちょっと一度全体に関していただけると。
1:47:55	はい、職員がこうです、確認して必要に応じて修正させてください。
1:48:01	系統の中についてですが、先方の一番下の
1:48:07	あと一步 2 パラ目の冒頭でもあるわけですが、
1:48:12	ここだけ安全施設である安全保護系ロジック盤っていう表現を使っているんですが、
1:48:19	ほかのところでは、安全保護系ロジック盤からですが、ここで、この 2ヶ所だけ判断してやるっていう要素つけている。
1:48:29	理由は何ですか。
1:48:42	はい。
1:49:38	はい食電力の鉤でございます。はい。ちょっといろいろ意識しながら書いた結果こうなってるんですが、600 思うんですけど。
1:49:48	なくても、
1:49:49	こういう腐食が通るフォーマット他とはフォームを踏まえて、先ほどの事故想定事項という言葉も、
1:49:58	同様にですね。必要に応じて主だったかと思えます。
1:50:03	今、
1:50:05	ですが、
1:50:08	もう
1:50:10	の中で環境条件等の中で、
1:50:13	これについての説明がないんですが、
1:50:17	サポート系。
1:50:26	設計のときには、サポート系の説明があったんですけど、安全保護ファイバサポート系の説明があって、
1:50:34	大丈夫。
1:50:51	四国電力の鉤でございます。考え方としてはサポート系まで電源だとかそういうところだと思うんですけど、とこですが、
1:50:59	変更は今回こういう内容ではありませんので、
1:51:04	基本的にそこに書いてないところは、概要のところにも書いてあるように基本的には再稼働機構に
1:51:12	の通りだというところで、そういうサポートでも変更がないというふうに読んでいただきたいと思うんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:23	規制庁なんかで、ちょっと設計のほう、もう一度これ確認。
1:51:29	続いてですが、
1:51:33	YKTのところなんですけど、
1:51:36	今回、
1:51:37	プロジェクト版のソフトウェアを改造して、現在するというかなっていうか、その方に対する試験結果徹底。
1:51:50	ここから読み取れないんですけど、そこら辺って書かなくて、
1:51:58	はい。
1:52:28	四国電力の鉤でございます。
1:52:32	試験啓発
1:52:34	はソフトに対してどうかということがソフトについてはありません。
1:52:39	計画⑱番の回答だけでもいい。治験の件は、道が増えるというようなテーマも入力によっての制度のかなとか、そういうことを書いてますので、そういうこともありませんが、
1:52:55	ここでSWということになるように進めて本社の付近読めるのかなと考えております。
1:53:03	その中で、資料中のほうの試験可能性の中で、ソフトウェアについては書いてある書いてあるんですけども、こっちの水位別資料とこの整合性という意味で、
1:53:16	これっているのかなという疑問もありますので、そこら辺ちょっと確認してください。
1:53:25	ハー被告で高齢者の確認にするんですけど、気持ちとしてはですね、資料2っていうのは何を全般的にそういうのを書いております資料もらって何ぼのサイトにも踏み出た大規模な使用する正方形の説明書ということで、
1:53:41	データルームの見方が強いので、どうしてもその三つを問わってというような書きぶりに物があって、
1:53:49	ほかはならないっていうこっち側があることをちょっと
1:53:53	そういうときます。
1:53:55	最後確認して人に応じた修正はします系統の中で、今回のこの最初のオペレーションはラックの取りかえという点で、
1:54:05	いらっしゃってるので、ラックの部分だけ、
1:54:08	してるのかなと。
1:54:11	なので、納豆付番
1:54:14	ロジックの取替っていう観点で申請が来ているので、と畜場のご理解部分だけが書いてあるのかなという

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:23	何かあったので、そういう意味で、プロジェクト間情報で、
1:54:27	理解を構成するというような内容であれば、両方が図れる。
1:54:32	かなというふうに思っちょつと確認いただければ。
1:54:41	食用にこうです、わかりました。
1:54:49	規制庁の中ですべてとか会のほうに、
1:54:52	浦河させていただきます。
1:54:56	説明の中では、
1:55:00	火災区域区画図があって、今回ロジック盤が配置されるのは、火災区域であって、火災区画ではないってことは間違いないでしょう。
1:55:18	はい、被告でこの項目ございます。はい、設置される場所は火災区域入ればあっても火災区画がありません。
1:55:26	なんかですと、この説明の中でちょっと
1:55:30	火災区域及び火災区画はに対してとか、
1:55:34	やっぱり、または、
1:55:36	やっぱり書くってというような言葉が出てきて、そもそも今回の設定については火災区域だけでいいような気がするんですが、
1:55:45	まだ両方書いていたか。
1:56:09	所グループの鉤でございます。はい。
1:56:12	区域にしか該当しないっていうのは理解してましてその上で火災防護対策を初めとするときは区域と区画について、
1:56:22	火災臨界として説明があると。
1:56:24	なので、一応そこを意識して書いてございましてヨローロッパ、もろもろですけど。
1:56:30	つまり、ロジック盤についてだけいうところはですね、火災区域っていう言葉しか使って、
1:56:36	ないはずでして、使ってなくてですね、火災防護対策をこうあるべきだという総論火砕物の方針もここでは、各区域というのは並列案のみたいな感じで使ってる。
1:56:50	そういう掛けはBを行っています。
1:56:53	その中でも他の各国の出だしのところで、安全保護系ロジック盤を設置する火災区域または火災区画に対してって書いてあるので、そもそもここは火災区域でしかあり得ないんですね。
1:57:09	はい、四国電力のコウノです。
1:57:13	確かに。
1:57:15	ない方がいいところも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:57:17	あるということで、
1:57:19	いただいたこの福祉
1:57:21	もう1回伺いまして、
1:57:27	それでは3.2の火災区域及び火災区画の設定とかは、うちも区域と区画があってもいいだろうけども。
1:57:34	3ポツ、頭のところ盤復帰するところがこの地域だけ。
1:57:40	確かに。
1:57:41	思いますのでちょっと年代
1:57:44	見直して質疑で修正させてください。
1:57:48	はい。
1:57:48	その上で、下階
1:57:51	ロジック盤火災区域等周囲の火災区域区画の関係が、今回の申請書でわからないので、例えば第1-1図は、
1:58:01	ロジックがあるところの
1:58:03	鎖線が入ってやってここが杭瀬海脚説明上は隣接する火災区域または火災区画というような話が出てきていて、
1:58:14	説明資料のフロアの
1:58:17	人区画の
1:58:20	独立した業務を受けていただきたいんですが、これは可能です。
1:58:32	職員の方でございます。主旨理解補足説明のほうで、
1:58:38	周囲の方がいい。
1:58:39	区域区画がわかるような資料を追加することで対応します。
1:58:45	規制庁の中でお願いします。
1:58:48	続きまして、
1:58:50	横の
1:58:52	平成7年の話なんですが、
1:58:55	ケーブルの話で、
1:59:03	今UAL一部抜粋を株わかっ単一急な概要の説明をしていただいているんですが、
1:59:12	それから飽和光ケーブルで施工やりとりをするということが、これは回答すべきから光ケーブルについては難燃性の説明の解体ということが、
1:59:33	はい、四国電力行でございます。今も資料を3名5ですかね。
1:59:39	ここの安全法系。
1:59:43	ロジック盤。
1:59:44	に使用するケーブルというところのBF。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:48	は0 ロジック盤に使用するケーブルというところでロジック盤入っているわけなので、あえて入れてません。
1:59:55	制度の中で、わかりました。今回の回動によって光ケーブルが
2:00:01	される新たに行かれるってということはない。
2:00:03	ね。
2:00:06	はいその通りです。
2:00:12	規制庁の中で、続いて、
2:00:21	これは一応受け対策のところ、
2:00:25	火災区域の分離が6億円で書いてあるのか。
2:00:30	監査部目皿話とか書いてないんですけど。
2:00:35	／やわらかくするとか、
2:00:50	四国電力行でございます。6ポツ1もう必要な火災区域の分離の項目のことかと思うんですが、
2:01:00	貫通部につきましては貫通ルールがありますので、貫通部シール。
2:01:04	というようなところも、
2:01:06	記載しておりまして目皿はありませんので見ており、
2:01:10	今、
2:01:11	わかりました。
2:01:15	細かい話であろう良好事例、
2:01:19	ただし書きのところでフェイルセーフって書いてあるが、ほかのページ見るとい う政府って書いてあったりするんですが、4.3としてはどちらでよ。
2:01:31	表1 変われば、
2:01:56	食電力の鉤でございます。
2:01:58	何を政府が目標に置いてるの正に、
2:02:03	よりまして読むと、
2:02:06	いう目標を
2:02:07	見ていただいておりますね。
2:02:10	考案系のところの
2:02:13	ところにそのフェイルセーフというのが、
2:02:16	出ておりまして、そこでは変更前病院内からフィリピンに
2:02:21	いいですね、犬と。
2:02:23	書いておりますので、
2:02:26	他も増えるに
2:02:28	2、
2:02:29	統一します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:02:31	わかりました。
2:02:38	あと、炉の
2:02:40	の説明の中で、
2:02:49	いえ。
2:02:54	ロジックは。
2:02:56	という手法の中で決定してやっているが、
2:03:01	ここのところは、設置するっていう表現になっています。
2:03:05	ここだけ違うなど。
2:03:12	例えば、交通の冒頭部分は閉じ込め設置する火災区域、
2:03:37	四国電力の鉤でございます。
2:03:39	6 ポツさんはね、気持ちとしては、要はロジック盤というのは今もあってあともう変更もあるということで、
2:03:47	設置場所の変更を行わないことからというところもあるので、今はそこに設置してあり、変更を行わないからと。
2:03:58	というようなことも可能な壁こういうことを書いております。
2:04:06	手帳ナカであろうと思います。
2:04:12	全体にもし必要があれば修正を考え、
2:04:16	続いてですが、下階審査基準のところ、火災系影響軽減で
2:04:23	はい。
2:04:24	設計が必要とする火災区域、火災区域または火災区画。
2:04:31	があるんですが、今回の安全保護盤が設置されるやり切るば密集する部屋ではないっていう理解で
2:05:14	すいません象限のところでございますが、ちょっと確認してございますので、
2:05:19	ちょっとお待ちして欲しいですか。
2:05:23	わかりました。
2:05:28	別途続けても大丈夫ですか。
2:05:35	はい、いいです。はい、では中程の方もちょっとお話なんです、
2:05:45	ここで話をすると。
2:05:47	ここで説明している火災区域または火災区画について7億1の評価を行って 約束をして火災区域確保各
2:05:56	こういうふうに
2:05:57	ですが、
2:05:59	ナカの方両括弧1になると。
2:06:03	実際はこれは、
2:06:05	役職変わってないんですが、これはタイトルだけ使ってない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



2:06:10	はい。
2:06:18	はい、四国電力方向なんです。はい。タイトルなのであまり役所が使ってないという理解で
2:06:24	いや、
2:06:27	計装管、
2:06:32	セキ両方の
2:06:37	ところで、
2:06:43	はい、そうした設計のところであり加工確保することによりっていう
2:06:49	なっているが、
2:06:52	設計のときは、
2:06:55	要は離隔を確保するほかに現場報告とか、あと閉塞防止対策など、%Postであつたんですが、今回については
2:07:05	協議を保ったことで、
2:07:11	今回、安全保護盤については、離隔ここが、
2:07:20	対策としてとられているということで、
2:07:25	先生の時の説明と若干合っていないようでした。
2:07:40	四国電力の鉤でございます砕波新規制のときはですねその離隔とか離隔はもう事故は手順だとか、こういうもんの方。
2:07:50	%ための手段があつて、そういうのは、この後の場合とか、という書き方はあるんですが、
2:07:57	この盤の軸ばねにつきましては制御盤で自覚を求めますので、
2:08:02	もともとの場所に設置することもあつて、ポンプで対応できますので、離隔だけを書いております。
2:08:08	規制庁なんかでわかります。
2:08:13	て、
2:08:15	溢水のほうですが、
2:08:19	資料 4-1 ページ目で、
2:08:22	投票の位置がありますが、
2:08:26	公表今努力が
2:08:30	溢水防護区画になつてつていうのはこれ新規テーマとしてこの表自体は、設備リストとしてやつてたんですが、
2:08:39	今後、
2:08:40	つていう表のタイトルでこれは間違いないという理解でございます。
2:08:58	四国電力の考慮

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:00	でございますそれは理解した回答されたときに設備リストっていう名前で見たいな表があったのが理解しているんですが、今回一つの設備しておりますので、設備っていうのは、
2:09:11	僕はないかなという判断で一番でも行くほう区画のほうでもある訳版の水道が復興というふうに
2:09:24	表現したというところです。
2:09:28	先ほど分かれたという理解でわかりましたので、緊急の時の
2:09:34	表の中の設備名の
2:09:37	っていうか、名前書いてあるけど、その時は星印がついて、安定的に京都する設備過去サポート設備というような形だったんですけど。
2:09:49	今回は、これは関係ないから期待が図れているというか、
2:10:56	。
2:11:01	おまかせも含めて職員の方で確定して関係いたします。
2:11:08	はい、以上のようにお願いします。ちょっとこちらも次の打ち合わせがありますので、ちょっと今日はここで、
2:11:17	おりさせていただきます、
2:11:18	海進以降はまたちょっと検討
2:11:21	時間を設けております。
2:11:27	四国電力タテインです。先ほど保留になった火災防護の基準のケーブル等が密集するエリアかどうかというご質問ですけども、今回のPLの設置エリアはケーブル等が密集するエリアではございません。以上です。
2:11:43	結構なんかについてはわかりました。ありがとうございます。
2:11:51	じゃあちょっと等のヒアリングにつきましてはちょっと時間方法。
2:11:56	かなりオーバーしましたので、今日はこれで終わりにさせていただきたい。
2:12:06	四国電力の鉤でございます。ありがとうございましたいただいたコメントリストメールでね。
2:12:13	おくらせていただいていたいて認識するということによろしいでしょうか。中で、今、
2:12:19	規制庁てるわけではないので。
2:12:22	カミデ
2:12:24	はい。上出。
2:12:25	ナカするようにいたします。
2:12:29	はい、ありがとうございました。
2:12:31	これで終わりました。ありがとうございます。
2:12:33	失礼します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。